

シイタケを核とした産業振興で未来につなぐ集落づくり

寒川生活圈(日高川町)

寒川の現況

- 【人口】 432人【集落数】 15集落【高齢化率】 51.6%
- 【世帯数】 212世帯(一人暮らし 61世帯)
- 【施設】 役場出張所、寒川診療所、郵便局、JA支所
ペンション(1)、旅館(1)、商店(1)
寒川保育所(11名)寒川小学校(19名)
美山中学校通学(7名)[上記数値は、平成22年4月現在]
- 【主産業】 シイタケ(寒川集落推計値)
昭和60年頃 58人、生産量 9.7t、4千万円
平成21年度 9人、生産量 0.3t、110万円
梅 42戸 約85t出荷(H22)
林業 造林 490ha 材の販売 74百万円(H21旧美山)
- 【鳥獣被害】 鳥獣被害が毎年200~300万円
特に過去からのサル被害でシイタケ産業壊滅状態
- 【特産品】 シイタケ(1,800円/150g) 番茶(450円/80g)
サカキ、コウゾ、ごんちゃん漬、栄助漬
- 【地域資源】 寒川神社、万歳の滝、不老長寿の水
子安の水、ホテル(カワニナの養殖)

現在の取組

- 生活交通の確保
 - ・コミュニティバス 1日4便1回2000円
(各谷筋へH22.10から月2回運行)
- 医療・福祉
 - ・寒川診療所 自治医大から医師を派遣(2年間)
診療は週4日で往診も週2日実施
交通手段のない高齢者の送迎
高齢者サロンを4地域で実施
 - ・社会福祉協議会
- 生活必需品の確保
 - ・商店(1) 食料品から衣料品まで多様な品揃え
週1回各谷筋へ移動販売を実施

寒川の課題

- 所得向上による地域の活力再生が必要
 - ・シイタケ産業の衰退(鳥獣被害が甚大)
 - ・農産物集出荷システムが確立できていない
 - ・地域資源を活かした加工品が少なく販路が限定的
- 地域内外の交流が必要
 - ・地域住民(高齢者・子ども)の交流の機会が少ない
 - ・伝統文化(祭)の継承・発信ができていない
 - ・地域外との交流が希薄

総合対策

- 【事業年度】 H23~25年度
- 【事業主体】 寒川ボランティアの会(仮称)、ホテル祭実行委員会、寒川地域活性化研究会
椎茸生産者組合(仮称)、生活研究グループ、林業研究会、ゆめ倶楽部21
森林組合、農業振興協議会、ふるさと振興公社、日高川町

全体事業費 16,981千円
県 9,978千円
町 5,451千円
国 550千円
地元 1,002千円

〈1、産業対策〉 6,133千円

【生産】

- シイタケ産業の復活【森林組合、生産者組合、ゆめ倶楽部21】
 - ・獣害に強いホダ場の設置(3ヶ所 1.7ha)
 - ・生産、出荷マニュアル作成・実施で寒川ブランド確立
(目標 110万円(H21)→1,370万円(H28))
 - ・寒川版シイタケ原木オーナー制度の実施

○寒川茶の生産拡大【林業研究会(寒川女性部)】

- ・遊休農地の活用で新たな寒川茶畑を整備
- ・自家製茶による地産地消と販売推進

○農産物の栽培拡大【生産者、寒川ボランティアの会】

- ・販売用季節野菜の生産強化

【加工】

- 地域の特産品を活かした加工品の開発【生研グループ】
(椎茸や山菜の佃煮、味噌、アイスクリーム等)

【販売】

- 野菜や加工品の販売促進【寒川ボランティアの会】
 - ・美山産品販売所、SanPin中津での販売強化と、印南SA、古民家を活用した寒川市での新たな販売の展開
(白菜、芋、らっきょ、餅、コンニャク、シイタケ等)
- 農産物の集出荷体制の整備【町、振興公社】
 - ・コミュニティバスを活用した農産物の集出荷サポート
システムの運用

〈2、鳥獣害対策〉 4,084千円【町農業振興協議会】

○モンキードッグによる新たな獣害対策の推進

- ・飼い主支援制度の創設
- ・申出飼い犬に対するドッグトレーナーによる出張訓練
- ・動物愛護センターとの連携による候補犬の確保

○サルの捕獲

- ・住民参加による大型捕獲オリの設置

○集落の整備

- ・放任果樹の伐採、緩衝帯の設置

〈3、活性化対策〉 6,764千円

○寒川茶屋で住民交流【寒川ボランティアの会】

- ・古民家を改修して、ボランティアで運営
- ・シイタケ料理や寒川茶がゆ等をメニュー化

○祭を活用した地域活性【祭実行委員会、ゆめ倶楽部21】

- ・ホテル祭会場を整備し、姉妹都市との交流
- ・寒川祭やホテル祭で地場産品の販売促進
- ・シイタケの植菌・収穫祭の実施

○観光資源の活用【日高川町】

- ・地区内外との交流のための案内板の設置
- ・築200年の寒川邸の葺き替え体験による交流
(寒川地区のシンボル)

○寒川塾で子どもの教育【地域活性化研究会】

- ・子ども放課後教室の拡大

目指すべき姿

○寒川型産業の創出で元気な集落！

- ・シイタケ産業の復活で寒川ブランドの確立
- ・農産物の生産・加工・販売システムの構築

○‘場’の創造で交流人口の増！

- ・寒川茶屋・市の開催で交流拠点を設置
- ・シイタケ収穫祭やホテル祭などの実施



獣害に強いホダ場



寒川茶屋候補地